

施設利活用グループ（スポーツ）と施設利活用グループ（文化）からの要望の整理（案）

参考資料1

1 施設利活用ワーキンググループ(スポーツ)からの要望の整理

要望		要望への対応			
番号	項目	内容	デザイン・コンクールの与条件	基本設計の与条件	必要な検討内容
1	スポーツの聖地である国立競技場として、日本が世界に誇れる、世界が憧れる、国民に愛されるスタジアム	国家事業として、国民が誇れるものをつくること	●		
2	「技術立国」日本の証を示すスタジアム	20～30年後の技術にも対応できること	●		導入する技術は、基本設計・実施設計で検討
3	最新映像技術の導入に対応したスタジアム		●		導入する技術は、基本設計・実施設計で検討
4	オリンピック・パラリンピックのメインスタジアム		●		
5	サッカーワールドカップ、サーカークラブワールドカップを開催できるスタジアム		●		
6	ラグビーワールドカップを開催できるスタジアム		●		2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップの決勝の会場となる
7	世界陸上競技大会を開催できるスタジアム		●		現時点では、公開空地等の確保が求められているため、サブトラックが計画敷地に設置できない
8	スタジアム内外がバリアフリーなスタジアム	高齢者・障がい者が駅から容易にアクセスすることができること	●		計画敷地外は、道路管理者や交通管理者との協議・調整が必要
		車椅子来場者が安心して見られること(車椅子席、専用リフト、トイレが必要数完備されている)	●		計画敷地外は、道路管理者や交通管理者との協議・調整が必要
		視覚障がい者専用席でヘッドホンによる実況放送を聴けること		●	基本設計・実施設計で検討
		絵文字を利用したわかりやすい案内表示であること		●	基本設計・実施設計で検討
		少子高齢化が進むことに配慮したスタジアム設計であること	●		
9	スポーツ文化としてのスタジアム(臨場感あふれるスタジアム)	陸上とサッカー・ラグビーが共存できるようにトラックを可動席で覆うことができる構造であること	●		規模や仕様等は、基本設計で検討
		競技の特性を活かし、感動を最高に引き出せる劇場空間であること	●		
		日中、ナイター、競技の違いにより、適切な照度が出せる照明が設置されていること	●		仕様等は、基本設計で検討
		観客席と競技場の間に濠をつくらず、安全・安心が確保された構造であること		●	仕様等は、基本設計で検討
		屋根等による影の位置を考慮し、競技上不利にならない構造であること	●		
10	スポーツ文化としてのスタジアム(良いプレーを行うための環境づくり)	最高の芝生コンディションを保つ環境が確保されること(太陽光、風、雨、温度、土壌力)	●		芝の仕様等は、基本設計で検討
		屋根が芝生の管理の障害にならないこと	●		
		サッカー・ラグビーに対応した芝生面積が確保されること(陸上競技場より大きなサイズが必要)		●	基本設計で検討
		アリーナからトラック内側までの地下道が設置されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		スタンド下部が車で移動できる構造であること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		不具合に迅速に対応できる設備・メンテナンススペースが充実していること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討

要望		要望への対応			
番号	項目	内容	デザイン・コンクールの与条件	基本設計の与条件	必要な検討内容
11	災害拠点としてのスタジアム	災害時の避難所、備蓄倉庫として活用できること	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		通信体制が完備されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
12	世界水準のホスピタリティを備えたスタジアム	観客、選手、運営スタッフが利用しやすい機能を有していること	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		全ての観客・関係者の座席を覆う屋根があること	●		
		悪天候時でも試合前後の時間を快適に過ごせること(外気を遮断したコンコース、温熱座席等)		●	導入する機能、仕様等は、基本設計で検討
		開門前、チケット購入時にスタジアム外に並んでいる観客へ配慮されていること		●	導入する機能、仕様等は、基本設計で検討
		メインスタジアム以外にも選手との触れ合いが可能な構造であること		●	運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
		競技場から世界に向けて発信できるようなWi-Fi環境が充実していること		●	仕様等は、基本設計・実施設計で検討
		プライベートを守るエリアがあること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		礼拝ができる空間があること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		治療エリアがあること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		選手と指導者を分ける仕切りがあること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		女性用アメニティ(トイレ、姿見)が充実していること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		試合後にチーム・個人が家族と交流できるスペースが確保されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		必要諸室の確保および放送、競技会実施のためのインフラが整備されていること(同時通訳ブース、情報収集分析室、放送室、カメラ設置スペース、ケーブル・電源への配慮、機材搬入ルート確保と搬入エレベータ)	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		国賓・要人が集う社交ラウンジの機能を有すること	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		ホスピタリティラウンジ、ビジネスラウンジを有すること	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		観客、VIP、ロイヤルファミリー、メディア、ドーピングの動線が分離されていること		●	配置、規模等は、基本設計で検討
		ミックスゾーンを設置し、メディアの動線も考慮されていること		●	配置、規模等は、基本設計で検討
企業向けボックスシートが設置されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討		
大型車両の搬出入が考慮されていること	●				
13	環境にやさしいスタジアム	経済性と環境政策の両立が実現できること	●		
		太陽光発電パネルの設置等、自然エネルギーを活用すること	●		
		雨水・中水の貯水、再利用ができること	●		
		ごみの削減のためにリユース食器を使用すること	●		
		電力に頼らない夏期の冷却システムを導入すること	●		
14	動線計画が考えられたスタジアム	最寄り駅から競技場までの観客動線が考えられていること	●		
		8万人が速やかにスタジアムを後にすることができる計画であること	●		
		最寄り駅からのアクセスが外国人にもわかりやすいこと	●		計画敷地外は、道路管理者や交通管理者との協議・調整が必要
		最寄り駅の改札口まで雨に濡れずにいけること(望ましい)		●	計画敷地外は、道路管理者や交通管理者との協議・調整が必要

要望			要望への対応		
番号	項目	内容	デザイン・コンクールの与条件	基本設計の与条件	必要な検討内容
15	オリンピック・パラリンピック招致を実現するスタジアム	収容人数が8万人以上であること	●		
		常設・仮設を問わずサブトラック、投てき練習場があること	-	-	現時点では、公開空地等の確保が求められているため、サブトラックが計画敷地に設置できない
		サブトラックはスタジアムの至近に設置し、軸線を揃えること	-	-	現時点では、公開空地等の確保が求められているため、サブトラックが計画敷地に設置できない
		VIP、ホスピタリティエリアが他の大規模国際大会よりも広く確保されていること	●	-	計画敷地内で対応できないものがある
		スタジアム内外に関わらず、客溜まり空間、駐車場、メディアコンパウンド、運営施設等のスペースが近くにあること	●	-	計画敷地内で対応できないものがある
		競技セッションごとに観客が入れ替わるため、10数万人相当の客溜まり空間があること	●		
		観客、選手、VIP、メディア、運営等の動線が明確に分離していること	●		
16	サッカーワールドカップ招致を実現するスタジアム	ホスピタリティビレッジ、メディアセンター、中継車エリア、ボランティアセンター、ア kredィテーションセンター、駐車場等、必要に応じて用地が拡張できること	●		
17	パラリンピックが開催できるスタジアム	車椅子を積んだトラックが同時に複数停車できる十分なスペースが選手動線近くに確保されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		連絡通路の幅、勾配、EV等、動線に十分な配慮がされていること	●		
		ロッカールーム、トイレ等に配慮がされていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
18	国立競技場として観客の誰もが安心して楽しめるスタジアム	ファミリーボックス、授乳室、託児所、キッズスペースが設置されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		観客席からの転落防止柵が設置されていること		●	仕様等は、基本設計で検討
		女性用トイレが充実していること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		観客用救護施設が充実していること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
19	多機能型のスタジアム	多様な利活用形態によって年間を通じて稼働率を高め、収益性を高めること	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		音楽会、コンサート等の利用に対して、音響等設計上の配慮を行うこと	●		
		レストラン、宿泊施設、フィットネスクラブが併設されていること	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		スポーツのすばらしさを伝えるスポーツ博物館・図書館が整備されていること	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		国立競技場ツアーを実施すること		●	運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
		壁画や彫刻を配置し、文化的な観点にも配慮していること	●		現有する芸術作品、競技場のレガシー等の活用を求める
20	アンチ・ドーピングに対応したスタジアム	ドーピング検査に必要な部屋が確保されていること(待合室、作業室、採尿室、採血室、事務室、シャワーブース)	●		規模、仕様等は、基本設計で検討
		プライバシーの確保、検査室での視聴の快適性、動線に配慮されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討

要望			要望への対応		
番号	項目	内容	デザイン・コンクールの与条件	基本設計の与条件	必要な検討内容
21	競技場の設計における留意点等	観客用の医務室、給仕、警備担当者のエリアが確保されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		選手、レフリー、ドーピング検査の動線が分離されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		フーリガン対策として観客個人の判別が可能なテレビ監視システムが導入されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
		風を考慮した設計であること		●	基本設計で検討
		サブトラック、投てき練習場がメインスタジアム至近に設置され、同軸線上であること	-	-	現時点では、公開空地等の確保が求められているため、サブトラックが計画敷地に設置できない
		マラソンゲートが設置されていること	●		
		室内ウォーミングアップ場が設置されていること		●	規模、仕様等は、基本設計で検討
22	★今後の検討にあたって	競技ごとの仕様、運営、管理、その他様々な視点から、今後の設計にあたって調整すること		●	
		文化WGと連携を密にしながら、設計・建設に向けて施設WGと調整を図り、プロジェクトを推進すること		●	
		各委員からの「新国立競技場に将来的に必要な事項」の意見を参考とすること		●	

2 施設利活用グループ(文化)からの要望の整理

		要望	要望への対応		
番号	項目	内容	デザイン・コンクールの与条件	基本設計の与条件	必要な検討内容
1	コンサートやイベント会場等、文化・芸術の発信基地として多角的に活用できるスタジアム	8万人の観客の誰もが一体感を満喫できる空間であること	●		
2	「技術立国」日本の証を示すスタジアム	アジア一、世界一を目指して、子どもたちに夢のあるスタジアムであること	●		
3	最新映像技術の導入に対応したスタジアム	今後の技術進歩に対応できる冗長性をもっていること(チケットの電子化、最新技術の導入)(例:スーパーハイビジョンや立体ハイビジョン等、横幅100メートルの巨大スクリーン、ハイブリッドキャスト、大規模宇宙プラネタリウム)		●	導入する技術は、基本設計・実施設計で検討
4	世界規模のアーティストのコンサート、展覧会、ファッションショー等のイベントが開催できるスタジアム		●		
5	行事がないときにも利活用できるスタジアム	オリンピックミュージアムとして整備・活用すること	●		規模や仕様等は、基本設計で検討
		小・中・高生を対象とした教育の場として活用すること	●		運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
		修学旅行生を取り込むこと	●		運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
		観光客・外国人の観光スポットとなること	●		運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
		外部からも利用できる飲食施設を設置すること	●		運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
6	開閉式の屋根を持つスタジアム		●		
7	世界的コンサートを開催するのにふさわしい音響環境を持つスタジアム		●		
8	コンサート時に周囲への音の問題が生じないスタジアム		●		
9	4万人規模のイベント時でも臨場感があるスタジアム		●		
10	バリアフリーに配慮したスタジアム	障がい者が駅から容易にアクセスできて、安心して見られること	●		
		視覚障がい者に対して中継音声を活用できること		●	基本設計・実施設計で検討
		聴覚障がい者にボディーソニックで音を感じる座席を設置すること		●	基本設計・実施設計で検討
11	災害拠点としてのスタジアム	災害時の避難所として活用できること	●		
12	世界水準のホスピタリティを備えたスタジアム	観客、出演者、運営スタッフが利用しやすい機能を有していること		●	
		コンサート利用にあたって、スポーツとは異なる利用内容(楽屋、控室、メイク室等)に対応していること		●	運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
13	8万人規模のイベント時の動線計画が考えられたスタジアム	最寄り駅から競技場まで雨に濡れずに移動できること		●	
		8万人が速やかにスタジアムを後にできる計画であること	●		
14	イベント設営を容易に行えるスタジアム	大型車両の搬出入が考慮されていること(4方向が望ましい)		●	基本設計・実施設計で検討
15	大規模イベントの実施に対応したスタジアム	イベント内容に応じて、必要十分なトイレが設置されること		●	基本設計・実施設計で検討
		芝生の育成、養生に対応できること		●	基本設計・実施設計で検討
		スタジアム内、アクセス途中においても物販が行えること		●	運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
16	環境にやさしいスタジアム	太陽光発電パネルの設置等、自然エネルギーを利用できること	●		

要望			要望への対応		
番号	項目	内容	デザイン・コンクールの与条件	基本設計の与条件	必要な検討内容
17	会場設営・撤去に留意したスタジアム	コンサート時に施設内、または近隣で30～40台の大型車両が待機できるスペースが確保されていること		●	基本設計・実施設計で検討
		搬入後機材のストックヤードとなるスペースが確保されていること		●	基本設計・実施設計で検討
		グラウンドレベルからスタンド最上階へ機材が搬入できるEVが設置されていること		●	基本設計・実施設計で検討
		50tレッカーが使用できること(望ましい)		●	基本設計・実施設計で検討
		40～50tの吊り物ができるグリッド、屋根となっていること		●	基本設計・実施設計で検討
		ステージ位置を選ばない構造となっていること		●	基本設計・実施設計で検討
		18	イベント実施に留意したスタジアム	花火が上げられるスペースが確保されていること	
		出演者、スタッフ等が地下を使って逆サイドに出られる動線があること		●	運営面を含めて基本設計・実施設計で検討
		200Vの動力電源が確保されていること		●	基本設計・実施設計で検討
		ケーブルの引き回しの必要がないように、配電盤やケーブル配線が工夫されていること		●	基本設計・実施設計で検討
19	★今後の検討事項	スポーツWGと連携を密にしながら、設計・建設に向けて施設WGと調整を図り、プロジェクトを推進すること		●	
		イベントの開催規模・開催数		●	
		音響、映像、設備の設計上配慮すべき点		●	
		チケット販売、物販の考え方		●	
		トイレ等アメニティ		●	
		イベント開催にあたって各室の配置・仕様、動線		●	